

2019年4月17日
トヨタホーム株式会社

「災害にいちばん強い家を。」

V2Hシステムを導入、3電池に対応、飲料水を最大120ℓ確保 災害後も住みつづける家を提案

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉1丁目23番22号、取締役社長 山科忠）は、4月25日（木）から「災害にいちばん強い家を。」をコンセプトに、災害の発生時から発生後まで、より安心して住みつづけられる戸建商品を提案いたします。

トヨタホームは耐震等級「3」の構造体を採用するなど、これまでも安全で安心の住まいを提供してまいりました。このほど従来の性能・設備に加え、停電時に車の電力を宅内で使用できる「Vehicle to Home」(V2H)や太陽光発電システム・エネファーム・蓄電池の3電池を備えたシステムに対応したほか、断水時に安全な水を最大120ℓ確保する「マルチアクアシステム」を導入。猛暑でも快適な空間を実現する空調システム「スマート・エアーズ」、宅内の転倒事故を抑える「超緩勾配階段」なども備え、安心して住みつづけられるよう、トヨタホームの全戸建商品を対象に提案してまいります。



< 強靱な構造体で倒壊や損壊を防ぐ「鉄骨ラーメンユニット構造」 >

トヨタホームは「建てるときの安心」「建てたあとも安心」「支える安心」の3つの安心をお届けし、60年長期保証^{※1}制度などで生涯サポートします。

※1 トヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要です。



2018年度 デミング賞^{※2} 受賞
※2 品質の最高ランクの賞

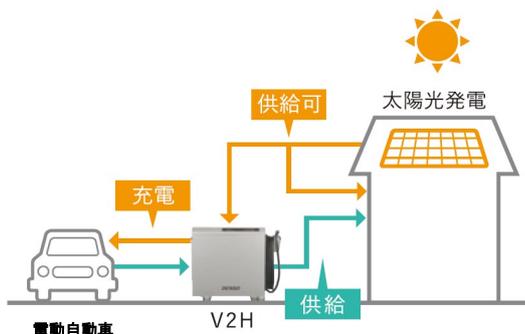
《災害でも役立つ主なアイテム》

① Vehicle to Home (V2H)の導入

電動自動車と宅内を結ぶ充給電システム。太陽光で作った電気や安価な夜間電力を車に蓄え、停電時には車から宅内に電気を供給する。



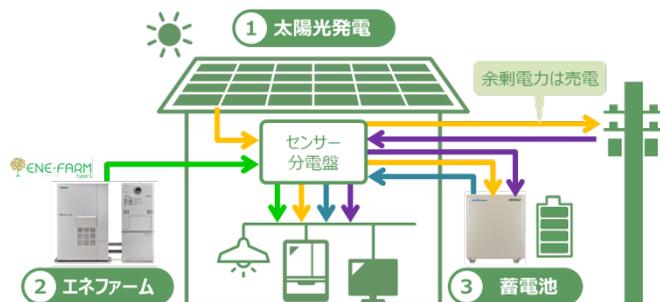
< デンソー製 V2H スタンド >



< 豊田自動織機製 V2H スタンド >

② 3電池対応

ダブル発電(太陽光発電、エネファーム)+蓄電池で発電した電力をムダなく活用。停電時でもエネファームが運転中なら発電を継続し、電気とお湯の利用が可能^{※2}。



※2 3電池の対応には「HeMS Pro」の搭載が必要となります。

③ 「マルチアクアシステム^{※3}」で断水時でも最大 120ℓ (4人家族で約10日分^{※4})の安全な飲料水を確保

貯水タンクは床下に収納が可能で、水道管に取り付けるだけで簡単に施工できます。また、断水時には足踏みポンプで簡単に蛇口やトイレから取水できます。



※3 「マルチアクアシステム」は株式会社アクアリザーブ製です。

※4 飲料水の場合、1人当たり3ℓ/日として4人家族で10日分
飲料水+生活水の場合、1人当たり10ℓ/日として4人家族で3日分

④ 真夏の猛暑でも快適空間を実現する「スマート・エアーズ」

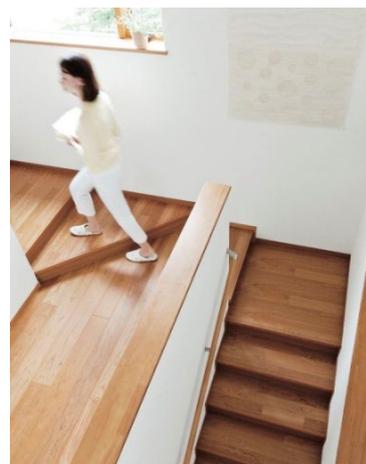
一年中快適に過ごせる高効率の空調システム。猛暑による健康被害から守ります。また部屋や廊下などの温度差を小さくすることでヒートショックを抑える効果があります。



< 「スマート・エアーズ」のイメージ >

⑤ 「超緩勾配階段」

緩やかな勾配の階段により、安全に上り下りだけでなく、転倒時のケガの軽減にもつながります。



< 「超緩勾配階段」 >